

県立千葉南高等学校

～新型コロナに負けない！あきらめない！～

本校は、JR外房線鎌取駅を最寄駅とし、周りを豊かな自然と閑静な住宅街に囲まれ、落ち着いた環境にある普通科の高校です。

本年度で創立50周年を迎える本校では、生徒一人一人が、教育目標「一心三力（心情・学力・体力・気力）」のもと、何事にも一生懸命に取り組んでいます。

「新型コロナに負けない！あきらめない！」を合言葉に、学習活動、生徒会活動、部活動等、学校の特色を生かした魅力ある教育活動を可能な限り推進できるよう、職員と生徒が一体となった感染対策に取り組んでいます。

①教室内の飛沫拡散防止

教壇と生徒の席を仕切るアクリル板を取り付けました。

②スマホアプリ「クラッシー」の活用

ほぼ全ての生徒が、毎朝、検温結果と体調を報告しています。

③基本的予防策の徹底



登校時には、必ず昇降口で手洗いをしています。また、昼食時には「寂しいけど無言でごはん」の合言葉のもと、全員前を向き黙食を徹底しています。

昇降口での手洗い



教室内の飛沫感染防止



黙食の徹底

④地域連携も「あきらめない！」

例年、吹奏楽部が高齢者福祉施設等で行っているボランティア演奏の代わりに、演奏を録音したCDを配布して喜ばれました。

⑤各メディアでも紹介

生徒たちが、様々な感染症対策を行いながら、「あきらめない心」で体育祭や部活動に取り組む様子は、テレビ朝日と朝日新聞社によるYouTubeチャンネルの他、各紙（朝日・読売・千葉日報）でも紹介されました。生徒たちは、「体育祭、楽しかった！ これからもバッチリコロナ対策して来年はいつもの種目をやりたい」「こまめに手洗いと消毒して修学旅行に行きたい」など、学校行事を行える喜びと、主体的・協働的にコロナ対策に取り組む思いを語っています。

また、2年生の修学旅行（昨年度）は、事前保護者説明会を行い、保護者の方々の同意を得て100%の生徒が参加し成功を収めることができ、学校と家庭との絆を感じました。

本校は、これからも「新型コロナに負けない！あきらめない！」を合言葉に、学校の特色を生かした魅力ある教育活動を推進し、地域の皆さま・県民の皆さまに応援をしていただけるような学校づくりを推進していきます。ぜひ御期待ください。